事例No.	1731
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	青森県弘前市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・財政指標の設定 ・セグメント分析

事例種類	経営戦略

事例内容・タイトル

アセットマネジメント計画の策定に伴う経営戦略の改定

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【青森県弘前市】
アセットマネジメント計画の策定に伴う経営戦略の改定

経営戦略 水道事業

青森県弘前市上下水道部総務課

● 取組の概要

アセットマネジメント計画の策定に伴い、経営戦略の見直し・改定を行った。

◆総事業費　委託料　13,717千円

◆背景

- 弘前市では平成30年10月に、安全・安心な水道水を市民の皆様に安定的に供給することを目的としてアセットマネジメント計画を策定した。
- アセットマネジメント計画の策定により財政収支の見通しを新たに示したことから、同計画の内容を「弘前市水道事業基本計画」（平成25年度策定）及び「弘前市水道事業経営戦略」（平成28年度策定）に反映することとした。
- このため、これらの計画の見直し・改定を行った。

◆具体的内容

- アセットマネジメント計画に基づき施設更新を進めた場合の、計画期間内における水道施設の老朽化及び耐震化の見通しについて示した。
- ①老朽管路の更新及び主要管路の耐震化について、アセットマネジメント計画に基づき、重要管路を中心に更新事業を実施すること、②水道料金について、同計画で実施した財政シミュレーションに基づき、令和7年度に料金見直しを実施することをそれぞれ目標として設定した。
- また、当該目標の下、収支均衡を図るように投資・財政計画を策定した。

◆効果

- 将来の更新費用については、更新管路の優先順位の設定のほか、施設の統廃合やダウンサイジング等を考慮し検討した結果、当初の約1,500億円から約668億円となり、40年間で約832億円縮減されることが見込まれる。
- 収益的収支については、令和7年度の料金見直しを実施した場合、純利益を計上し、収支のバランスが保たれることが見込まれる。

● 取組のポイント

- アセットマネジメント計画策定の翌年度に当たる令和元年度に計画の見直しに着手することとし、コンサルタントに改定業務を委託した。
- 素案については本市の付属機関である「弘前市上下水道事業経営審議会」へ意見照会したほか、パブリックコメントなどを実施し、市民からの意見や提案などを反映させている。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　166,385人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　524.2km^2（令和4年1月1日時点）
- 給水人口　161,601人（令和3年度決算）

作業スケジュールイメージ

- 令和元年6月　計画改定業務を契約
- 令和元年6月～令和2年1月
  素案のとりまとめ
  部内意見交換会での検討
- 令和2年2月　弘前市上下水道事業経営審議会へ
  意見照会
  市議会へ計画内容を説明
- 令和2年4月～令和2年5月
  パブリックコメント実施
- 令和2年7月　計画改定・公表

● 取組のスケジュール

- 令和元年6月に計画改定業務を契約し、素案のとりまとめ及び部内での検討開始。
- 弘前市上下水道事業経営審議会への意見照会等を経て、令和2年7月に計画改定・公表。

● 今後の展望

- 最新の水需要予測や、予算と実績の確認などを通じてアセットマネジメント計画を精査するとともに、内容の見直しを行った場合は、その都度経営戦略に反映させる必要がある。